

横山幸次

区政報告
ニュース

587

2015年8月30日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧ください。横山幸次で検索して下さい。

東尾久運動場の今後を考える… 元々「教育文化」用地でしたか？

奥のフェンスまでが「教育文化」用地



四角枠内が「教育文化用地」（約2ヘクタール）
下の黒四角部分が、ダイオキシン対策地域

東京都はダイオキシン問題もあり運動場として整備…？
2ヘクタールの用地をどうするか、過去の都区合意はどうなる！
尾久の原公園一帯でダイオキシンが検出、対策工事がはじまるまで長い時間がかかりました。全面開放を首を長くして待っておられる方も多いと思います。
同時に、尾久の原公園と首都大学東京に挟まれた東尾久運動場は、対策工事（舗装による閉じこめ）が終わり、子ども達の元気な声が聞こえています。黒い舗装部分に違和感を感じ、子どもを安全を心配される方も多いのではないのでしょうか。
元々この運動場一帯は、都区

合意による「教育文化施設」用地（2ヘクタール）です。かつては「音楽プラザ建設」などの構想もありましたが、結局東尾久運動場・多目的広場として区が暫定利用しています。
今回、東京都は、ダイオキシン対策地域になったことで「建物建てる出来ない」などととして、2ヘクタール全域を運動場として整備するようです。建物建てる場合、土の入れ替えなど全面的な土壌改良が必要で多額の費用がかかります。そのため更衣室、シャワー、トイレ、多目的トイレ、休憩スペースも仮設以外はダメなようです。運動場の整備も一つの選択ですが、改めて区民の意見を聞き、これまでの都合をふまえた区としての対応が必要で、区民のみなさんのご意見をぜひお寄せ下さい。

「旭電化跡地」の利用計画とは	
1976年	水銀公害問題や工場拡張などから旭電化が工場移転を計画。それを促した東京都と敷地売却交渉開始
1976年2月	東京都が「清掃工場、下水処理場、還元施設」を提案 この計画に対し区と区民から強い反対の声が上がる。区は、公園、災害時避難広場、住宅などの建設の構想
1977年1月	都が清掃工場建設を止め、都立高校建設、下水処理場縮小など提案（処理場含む案に区と区民が反対）
1977年9月	都が4次案として処理場でなく浄化センター、完全覆蓋で上部の利用計画は区、地元含めた協議会で決める提案
1978年8月	「旭電化尾久工場跡地利用計画協議会」が発足
1979年	旭電化尾久工場の撤去
1982年1月	「旭電化尾久工場跡地利用基本構想等について」が提出され 東京都と合意
1983年2月	都区合意に基づくプランが発表される 浄化センター7.4％、避難広場となる公園10％、公営住宅1％、都立医療短大3.5％、教育文化施設2％（これが現在の東尾久運動場の一帯）など
現在に至る	この内、教育文化施設だけが後回しにされ、その部分を暫定的に都から区が借り受けて東尾久運動場として利用

以前お知らせしたように、木村病院から四峡小に至る通学路は、通学時間の7時30分から8時30分の間、歩行者専用になっていますが、そのための道路標識が見にくい位置にあり、改善を求める声が寄せられていました。現場を調べると、尾竹橋道下り車線から左折する車から視認するには標識が高すぎるように感じました。その後、区の交通対策課と相談。現場も確認し、区も荒川警察署とも協議し、位置も含めて対応を検討するということを得ました。先日、その場所を通りかかると向かい側の標識に、「歩行者専用道路」の標識が新たに取付けられていました。区の説明では、当面の対策で、今後標識の位置も含めて対応するとのこと。歩きにくい道路 段差 見えにくいカー



まちの話あれこれ
区民のくらしや活動で気づいたことを行政に届けましょう
木村病院から四峡小への歩行者専用道路標識位置の改善
フミラーなどちょっとしたことでも行政に投げかけ改善させましょう。その一つ一つが安全なまちづくりにつながります。
横山幸次

裏面 都道92号線拡幅問題、区議会9月会議…など

定例法律相談会

9月7日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受け付けています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

都道92号線の拡幅計画 寝耳に水の話に住民は…

もし私たちのまちであつたら…
町会では1000の署名で請願へ

終戦直後の1946年に
都市計画決定されて以降、
約70年間音沙汰のなかつた
都道92号線(道路拡幅計画)
が今年になって突然動きだ
し、開成高校西側の静かな
住宅街は大変になっていま
す。本当に、こんなことが
すすんでいくのでしょうか
か。東京都は、オリンピック
の2020年までに延
焼遮断帯つくるなど28路
線で拡幅事業化を行うと
しています。

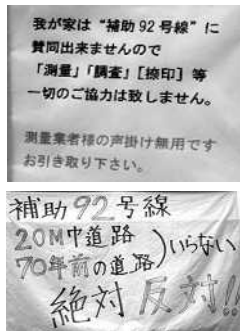


都道92号線の荒川区部分
は、西日暮里駅付近の道灌
山通り中ほどから田端駅前
通りまで西日暮里4丁目か
ら田端1丁目を突き抜ける
計画です。
地元町会からは、「計画
見直しを求める請願」署名
が、都・区
議会に短期
間に1,0
00人以上
寄せられて
います。
もし私た
くべきです。



92号線は、北区中里3丁目～田端駅通り～道灌山通
り～谷中～上野公園～上野駅付近までです。ただし、
2004年の都市計画道路整備方針の見直しで、「台東区
谷中～上野駅」区間は、寺社や伝統的建物が残って
おり、まちづくりの中で道路も検討するとして都市計
画の見直し(凍結)になっています。反対側は、中里3
丁目までの計画。

もちろん延焼遮断帯など
防災上必要な場合もあるで
しょう。しかし戦後から今
日まで70年間この地でまち
をコミュニティをつくって
きた人々の歩みがあるので
す。やはり計画の必要性も
含めて住民の意見、声を聞
くべきです。



9/11~10/15 区議会9月会議が開かれます

荒川区議会9月会議が9
月11日～10月15日まで開催
されます。この区議会は、2
014年度予算の執行をチエツ
クするとともに、区民要求
をふまえた論戦など通じて
来年度予算編成に反映させ
ることが、昨年度は特に、
消費税増税、国保、後期高
齢保険料値上げ、生活保護
基準引き下げなど社会保障
費負担が大幅に増加した年
度でした。
「戦争法案」など安倍政
権の暴走政治への区の姿勢と
もに、区が行った施策につ
いて是非が問われます。具体
的には、タブレットパソコン全
児・生徒・全校配備の実施や大
型複合施設建設に着手する一
方で、紙おむつ所得制限導入
やお
【傍聴される場合は、区役所5
階区議会事務局まで】

9月議会日程表

9月11日(金)	9時30分～	全員協議会
	10時～	本会議
14日(月)	10時～	本会議
15日(火)	10時～	総務企画委員会
	"	福祉区民委員会
17日(木)	10時～	子育て文教委員会
	"	建設環境委員会
25日(金)	28日(月)	29日(火)
	10時～15時	決算特別委員会
10月1日(火)	5日(月)	6日(火)
	10時～15時	決算特別委員会
15日(木)	10時～	本会議

憲法違反の「安保法案」は廃案 オールあらかわアクション

第2弾...9月実施

9月11日(金)

午後5時半 区役所公園

午後6時～町屋駅方面へパレード

年配の方から、青年、学生、そして高
校生も、子育て中のママも、学者も弁護
士も宗教家も...みんなが次々と立ち上がっ
ています。

安倍内閣の暴走
政治をストップ!



よびかけ賛同者を募っています

安保法案は違憲です! 廃案に!

オールあらかわアクション

さらに輪を広げ9月11日集まりましょう